

2-⑥

自分で進化させる自学メニュー

【課題】

○与えられた宿題や課題だけでなく、自分で内容を工夫して計画を立てながら取り組む自主学習となるようにしたい。

【内容】

○「令和版 ちづチャレンジⅡ 家庭学習のススメ」（小学校下学年、上学年、中学校の3種類）を活用し、自主学習に取り組む。家庭学習実地指導と連動させ、「計画→学習→振り返り」を通して自分に最適な学びを見つけ出す。

○A4カードケースを用いることで出し入れ・記入を可能にし、意識化も図る。

【実施方法】

○小学校下学年は、自主学習のメニューを提示する。上学年からメニューの追記を始め、中学校では自分のメニューを学期ごとに作成する。

○実地指導と連動させて使い方を指導する。保護者にも周知して理解・協力を得る。

○友達と学び方を共有して自分のメニューを改良する。中学校では、学期末に振り返りをして次学期のメニューを進化させる。

○学年末には、キャリア・パスポートに入れてこれまでの学びとともに振り返る。

【成果・効果】

○自分に必要な学習内容を工夫するなど、主体的に学ぶ学習習慣の定着を図ることができる。

○家庭学習の取組が目標や将来の夢につながることを意識できる。

【ポイント】

○家庭の理解・協力のもと、友達と学び方を共有しながら、発達段階に応じて、継続的、系統的な指導を行う。



「令和版 ちづチャレンジⅡ 家庭学習のススメ」  
(上学年用)

(智頭中学校区)

